



みよた

みんなと仲よくする子ども
よく考え、ともに学ぶ子ども
たくましい子ども

<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710038>

文責 齋藤 和代

(ホームページからも「御代田小学校だより」がご覧いただけます。)

飯野先生3週間の教育実習

5月19日(月)から6月6日(金)までの3週間、御代田小学校の先輩であり、現在、大学4年生の飯野先生が本校の4年生を中心に、先生になるための研修である教育実習を行いました。

この期間中に他の先生方の授業を参観したり、毎日自分でも授業をしてみたりと大活躍でした。子どもたちは、自分たちの先輩が来てくれたので大喜びでした。身近な先輩が学校で先生としていきいきと働く(研修する)姿を見て、大きな憧れの気持ちを持ち、自分の将来や未来について思いをはせたり希望を持ったりすることができます。これはまたとないキャリア教育の機会となりました。



道徳の授業、真剣に話を聞く

4年生



大学の先生も参観に来て

くださいました。

キャリア教育とは、文部科学省が学校教育の中で推進しているものです。その背景としては、少子高齢化社会や、産業・経済の構造的変化です。

その変化に対応できていないため、子どもたちが人間関係を上手く築けず、自分で意志決定が出来ない、そして自己肯定感が持てず将来に希望が持てない、進路意識や目的意識が希薄なまま進学し、就職しても長続きしないなど、生活や意識が大きく変化していることにあるといわれています。

6日(金)にお別れの式をしました。4年生と6年生の代表児童が時折涙ながらにお別れの言葉を言いました。みんなの心に響くものがありました。子どもたちが、社会の激しい変化に流されることなく、柔軟にたくましく成長してほしいと思いました。飯野先生、お疲れ様でした。



大安場古墳で涙のお別れ式。あっという間の3週間でした。

みよた家族ふれあい活動

お天気が心配された全校児童によるふれあい活動でしたが、そんな心配をよそに、予定通り、たて割りみよた家族班で大安場古墳を目指しました。

長い距離を集団で歩く心配もありましたが、毎日集団登校でしっかり歩いている子どもたちなので、とても上手に歩き、予定よりも早く到着しました。雨が降ったりやんだりでした。低学年の雨具の調整をしたり荷物を持ってあげたりということが自然にできる本校の上級生は、いつもながらすばらしいと思います。

大安場古墳では、疲れも見せず1・2年生は石器による切り絵製作、3・4年生は土面づくり、5・6年生は土器や埴輪づくりを行いました。

1・2年生は担当の方やボランティアの方のお話を良く聞き、とても集中して作業していました。その後雨も上がったので屋外の古墳に上ったり遊具で遊んだり元気いっぱいなことに驚きました。

3年生以上は土粘土を使ったものづくり。震災後は特にそうですが、砂や土と触れる経験が少なくなっているこの頃です。(以前から砂や土に触れる機会が少ないことは問題になっていました)感触を十分に楽しみながら土面や土器や埴輪などがだんだん出来上がっていきました。あわせて、昔の人のことに思いをはせながら作り上げていったようです。

午後に初夏の自然に触れながら家族班ごとの活動の予定でしたが、雨足が強くなってきたため、できなくて残念でした。しかし、こんな身近に大昔のことを学べる施設があって良かったと思うとともに、全校児童ががんばって歩いて出かけることにご理解・ご協力をいただきました保護者の皆様方に感謝いたします。



週の予定

月 日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
6月 9日	月	○清潔検査の日	4	5	5	6	6	6
10日	火	○集会活動「プール開き」	5	5	5	6	6	6
11日	水	○お話会(2年)	5	5	6	6	6	6
12日	木	○リディア先生来校 ○クラブ活動	5	5	5	6	6	6
13日	金	○スクールカウンセラーさん来校 ○PTA四役会	4	5	5	5	5	5
14日	土	○週休日	・	・	・	・	・	・
15日	日	○週休日	・	・	・	・	・	・